

名取北高校だより

名北の風

平成28年度第2号 (2016/05/20発行)

県高総体へ向けて翔べ!

5月上旬を中心に仙南総体が行われました。(水泳は6月下旬)各部とも熱戦を繰り広げ、県大会での活躍が大いに期待されます。名取北高校は県大会に向けて盛り上がっています。行け!北高生!



”燃える闘魂”男子バレー部



仙南総体5連覇 女子バスケットボール部

キャプテン **田村瑞希** (3年・金ヶ瀬中出身)

私たち女子バスケ部は仙南総体において、圧倒的な内容で5連覇を達成しました。県大会ではこの結果に満足することなく、自分たちがこだわってきた「走攻撃」で優勝をして全国を目指します。

そして毎日熱心にご指導くださっている河端先生、ジスク先生の想いに応えるためにもベストを尽くします。これまで積み重ねてきた努力は必ずや結果につながると信じています。支えてくださった保護者や先生方に感謝を忘れず、北高生としての誇りと自信を持って、チーム一丸となって県大会に臨みたいです。



春季大会では惜しくも県大会を逃した野球部ですが、夏の選手権大会に向けて熱く闘志をたぎらせています。

仙南総体結果

県高総体の予選種目のうち県大会出場を決めたもの

陸上	5000mW 千葉飛結汰(3年), 100m,200m 太田博也(3年)が県シード獲得, 1500m,3000mSC古山慧斗(2年)ランキング1位, 18種目県大会出場。
バスケ男	3位
バスケ女	優勝, 県大会シード獲得
サッカー	準優勝
弓道男(個人)	優勝 吉中雄人(2年), 2位, 計5人県大会出場
弓道女(個人)	3位, 計4人県大会出場
卓球女	シングルス1人県大会出場

仙南総体が県予選ではない種目のうち3位内入賞のもの (予選なしで県大会から開始)

ソフト	準優勝
剣道男	団体準優勝, 個人3位
剣道女	団体準優勝, 個人3位
弓道男(団体)	準優勝
弓道女(団体)	優勝
柔道(個人)	73kg級3位
バドミントン男	シングルス3位
バドミントン女	ダブルス3位
テニス男	団体準優勝, シングルス2,3位, ダブルス優勝 樋口翔太, 岡優輔(3年), 3位
テニス女	団体準優勝, シングルス2,3位, ダブルス3位

父母教師会 (PTA) 総会開催

4月27日(水)、父母教師会、教育振興会、クラブ活動後援会総会が開催されました。役員改選、事業計画等が議題で、中でも昨年からの懸案であったクラブ活動後援の予算組替えが行われ、生徒の部活動が団体で東北・全国大会に複数進出した際に支援できる形となりました。生徒の成長を父母教師のチームで見守り支える愛情を感じる総会でした。その後、学年PTA、学級懇談も行われました。ご参加いただきました保護者の皆様ありがとうございました。



挨拶する山司弥弥前PTA会長

ほんとうの気持ち・・・ PTA会長 松崎義昌

平成28年度PTA会長を努めさせて頂きました。松崎義昌です。昨年度は、名取北高校生徒諸君の県総体での活躍、文化部の入選・全国大会と多くの勇者が誕生した場に同席させて頂き、有難うございました。

私が言うまでもなく「我が校の生徒諸君はあいさつのできる本当に素直な子どもたちが育っている」という印象を持ってます。我々の時代は家に黒電話(固定電話)があり、電話のベルが鳴れば「はい、〇〇です。少々お待ち下さい」なんて具合に対応をしたものですが、現在はIT化が進み、携帯電話から携帯電話、メール、ライン等により、便利になってきた故に家庭内での会話も益々少なくなってきたことと思います。

「子に対してほんとうの気持ちをなかなか言えない。」「自然体での接し方が難しい。」というのが現在の親子関係かもしれません。

子どもたちが高校へ入学し、大学進学、専門学校進学、就職と次なるステージに一生懸命向かっている時に、親子で進路についての話になると喧嘩になるなんてこともありますが、私たち親も、当時は同じ悩みを持ち今に至る訳ですから、双方の立場から考えてみることも必要かもしれません。(親になってみて分かったことですがね)

子どもにも「ほんとうの気持ち・言えなかった。」という思いをさせることの無い様、今後の進路については、私も今度ゆっくり時間をかけて子どもと話し合いたいと思っております。

最後に生徒諸君へ。気持ちのいい季節を迎え、初心に戻って、自分の力を信じ、実力向上という意気込みで頑張っていきましょう。



学校（授業）公開週間開催 - 「わかる授業」の研究 -

5月16～20日、第1回学校（授業）公開を実施しました。今年度は特に、「わかる授業」について教員間で研究しています。保護者や中学校の先生方、地域の皆様から頂戴したご感想やご意見を、今後の授業改善に活かして参りたいと思います。学校（授業）公開は11月にも開催し研究授業も行いますので、その際はまた是非ご参観ください。

【参加者の声】「落ち着いた姿で授業を受けているのがいいと思いました」「校舎内がきれいに整頓されていて気持ちがいい」、「地域住民が見学でき、親しみを感じるようになった」、「授業中生徒にもっと活気があって良い」、「子どもをぜひ北高に入れたと思った」、「食堂がおいしい」等。



3年英語の授業：高橋威教諭



ネット被害未然防止対策講演会

5月11日（水）に宮城県警サイバー犯罪対策室の糸井重人警部補を招き、わかりやすい具体例をもとに「便利の穴に潜む恐ろしさ」を全校生徒で学びました。

【参加生徒の感想】「スマホが生活に普及していく中で、やはり一番SNS・ネットが身近な存在であるのは10代の私たちで、いい意味でも悪い意味でも当たり前のよう

になっていると思います。その感覚の鈍化のせいで個人情報情報の管理が甘くなってきているのは明らかだし、自分自身が犯罪の被害者にも加害者にもなり得るのというのは恐ろしい事で、もっと個人が意識を高めていかなければいけないと感じました。」佐藤日和（3年・岩沼中出身）



春のマナーアップキャンペーン開催

放送部 紺野可純（3年・亙理中出身）

5月11日に名取駅で行われた「みやぎ高校生・春のマナーアップキャンペーン」に参加しました。このキャンペーンは、乗車マナーの呼び掛けを、高校生が乗降者へポケットティッシュを配りながら行うものです。私は放送部として駅内アナウンスを担当し、皆さんへ呼び掛

けを行いました。公共の場が皆で気持ち良く利用できるように、お年寄りや親子連れに席を譲るなど、改めてマナーアップは大切だと思いました。北高生みんなが思いやりを持ち、優しさに包まれた毎日になるようにしたいと感じました。



改札内でも呼び掛けを行いました

宜しくお願ひします。

で、名取駅を今まで以上に一層明るくしていただければと思います。どうぞ

トに社員一同励んでまいります。

地域に開かれた、愛される駅づくりを

皆さんを陰ながら見守り続けていま

すが、名取駅はいつでもそこにあっ

ことを経験していくことになると思

れからの学校生活の中で皆さんは様

学路も少し慣れてきた頃でしょうか。

しました。期待に胸を膨らませて通

新学期が始まり、およそひと月が過

います。

高の生徒の皆さんが率先して声掛け

るような雰囲気作りをお願いしたい

を契機に、普段から乗車マナーの向

必要性が叫ばれています。今回の取

や座席の占有等、マナー向上の取

近年、車内でのスマートフォン利用

ペーンでした。

上のお願ひを実施いたしました。

早朝から生徒の皆さんの明るく元

客さまも一旦足を止めてください。

趣旨に賛同していただくことも、

北高の生徒さん一人ひとりが真剣

びかける姿勢がとて印象に残るキ

ペーンでした。

名取北高校の皆さんへ

JR名取駅 駅長 福島正敏

5月11日（水）、

名取駅では名取北

高等学校の生徒の

みなさん、PTA

の方々とともに、

「みやぎ高校生春のマナーアップ

キャンペーン」に合わせ駅頭にてテ

ーパーの配布と放送による乗車マ



看護体験に参加して 佐藤 涼（3年・岩沼中出身）

5月11日に宮城病院で実施された看護体験に11名が参加させていただきました。看護体験の内容は、車椅子、手浴、嚥下食の試食、心肺蘇生、聴診器の体験の他に、院内各部門からのお話、施設見学、患者さんとの対談などでした。車椅子や嚥下食の試食は、実際の患者さんの大変さを体験することができ、それに対してどのように接するべきなのかを考えさせられました。普段できない貴重な体験が多く

できました。実際に看護師さんが働く現場を見ることができ、看護師になりたいという気持ちがさらに大きくなりました。患者さんにとって、どんなケアが一番良いかを考え、笑顔で接して笑顔で返してもらえるような看護師になりたいです。

【宮城県名取北高等学校】

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田103

TEL 022-382-1261 FAX 022-384-8976

HP <http://natorikita.myswan.ne.jp>

mail chief@natorikita.myswan.ne.jp

（担当）教頭・町田尚彦



（学校だよりのご感想をお寄せください）